

事業テーマ

特殊仕様のスチールドアを短納期で提供できる 自社独自の仕組みの構築

[対象類型] 革新的サービス

[革新的サービスとの関連性]

- ・付加価値の向上（新規顧客層への展開、ブランド力の強化、顧客満足度の向上、価値や品質の見える化）
- ・効率の向上（サービス提供プロセスの改善、IT利活用〈Ⅱ〉）

本事業への取組みの経緯・目的

当社は創業85年の歴史を持ち、50年近くにわたってオーダーのスチールドア（建築基準法に基づく特定防火設備）（図1）を製造販売してきました。

昨今のスチールドア業界においては倒産・廃業による製作工場の減少や、人材不足による生産力低下を招いています。そのような状況の中、顧客からは今まで以上に短納期での確実な製品の納品・迅速な納期回

答・特殊仕様に臨機応変に対応可能な生産体制・顧客の要望を捉えた設計支援を要求されています。

当社としては、現状の生産設備を有効活用しながら高品質な製品を短納期で確実に提供できる自社独自の生産管理の仕組みを構築し、顧客の要求を満たす支援サービスを確立することで当社製スチールドアへの信頼を獲得し売上拡大を目指します。

実施内容

今回の事業を実施するにあたり、まずはスチールドアを製造するために必要な作業工程を過去の実績を元に分析集計し、今回構築するシステムの全体的なデータ構造を設計し統合工程部品表にまとめました。その上で下記の3つのシステムを構築しました。

(1) スチールドア生産管理システムの開発

受注から出荷までの流れを、工場内の各工程に設置したタブレットとも連携し、事務所内にて日々の受注状況や進捗状況をリアルタイムに見ることができるよう自社独自のシステムを構築しました。また、一貫生産スケジューリング（図2）により効率的な生産を可能にしました。

(2) NCデータ作成プログラムの開発

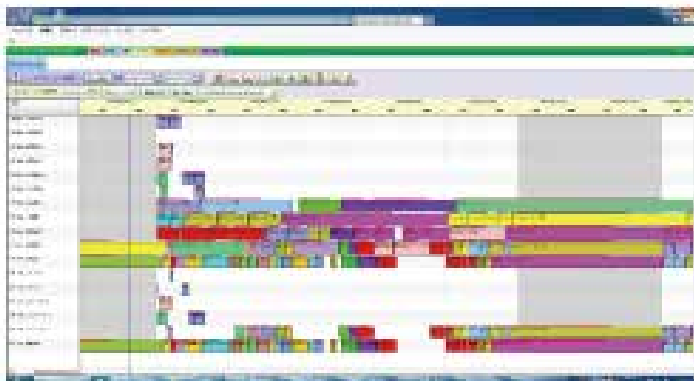
簡易入力機能を用いて工作図を自動作成できるプログラム（図3）を構築し、従来のNC加工機と連携することにより入力作業の二度手間を省くことを可能にしました。

(3) スチールドアNC連携作図システムの開発

簡易入力機能を用いてスチールドア図面を自動作図できるシステム（図4）を構築し、設計担当者でなくとも作図を可能にしました。



(図1) スチールドア



(図2) スケジューリング画面



(図3) 工作図NC変換画面



(図4) 製作図面の自動作画画面

事業実施の成果

スチールドア生産管理システムを用いた的確な納期管理により短納期対応が可能になり、顧客からの納期短縮要望にも対応が可能になりました。また、簡易入力機能を用いた工作図プログラムや自動作図システムにより二度入力の間違いを防止し、従来の担当者以外でも設計業務、工作図業務に携わることが可能になりました。(図5)



(図5) システム連携図

今後の展望

各システムを利用して生産実績等を集積し分析し、過去データを共通化・パターン化することにより生産効率を上げ、コストダウンも可能にしてい

ます。また、すべてのシステムをデータ連携することで、より一層スチールドアの品質を向上させ、顧客からの信頼を確固たるものにしていきます。

社長から一言

社長 石崎 雅彦

ものづくり補助金に挑戦することで、漠然としていた自社の問題点を明確にすることができ、その問題点を解決するために効率的な投資をすることができました。

また、今回のビジネスモデルを決定するにあたり、技術データ管理支援協会様や千葉県産業振興センター様には多大なるご協力をいただき大変感謝しております。

誠にありがとうございました。

企業データ

【主な事業・業種】 金属製門扉・スチールドアの製造販売

【得意分野】 金属製品加工

所在地：【本社】〒289-2516 千葉県旭市口ー 537

【事業実施場所】

〒289-2505 千葉県旭市鎌数9163-36

T E L：【本社】0479-64-1800 【事業実施場所】0479-63-5151

F A X：【本社】0479-64-1855 【事業実施場所】0479-63-3343

E-mail：info@fukutomi-ss.co.jp

設 立：昭和28年2月1日

代表者：代表取締役 石崎 雅彦

従業員数：25名

資本金：1,000万円